

# 伊豆市津波ハザードマップ

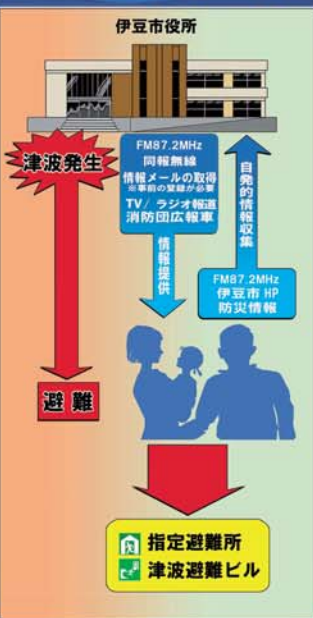
小土肥地区 土肥地区 八木沢地区 小下田地区

この図は、南海トラフ地震により津波が発生した場合に浸水が想定される範囲やその深さを表したものです。この図で色がついていない場所は、計算上では浸水しない場所です。しかし、地震の規模や地震による海岸施設の被災状況によっては、この図に示されていない場所でも浸水する可能性があります。浸水深も深くなる場合がありますので、注意してください。

## 避難する際の注意点

- ⚠ 地震が発生したらまず浸水区域外や高台へ。
- ⚠ 海・川からなるべく離れるように避難しましょう。
- ⚠ 深夜の地震発生でもあわてず落ち着いて行動しましょう。
- ⚠ 待ち合わせでの避難は絶対避けましょう。

## 情報収集から避難への流れ



## 非常持ち出し品



## 津波に関する警報等の種類

種類	発表基準	発表される津波の高さ (津波の高さ予想の区分)	巨大地震の 場合の発表	想定される被害と 取るべき行動
大津波警報	予想される津波の高さが高いところで3mを超える場合。	10m超 (10m<予想高さ) 10m (5m<予想高さ≤10m) 5m (3m<予想高さ≤5m)	巨大	木造家屋が全壊・流失し、人は津波による流れに巻き込まれます。沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や津波避難ビルなど安全な場所へ避難してください。
津波警報	予想される津波の高さが高いところで1mを超え、3m以下の場合。	3m (1m<予想高さ≤3m)	高い	標高の低いところでは津波が襲い、浸水被害が発生します。人は津波による流れに巻き込まれます。沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに浸水区域外や高台・津波避難ビルなど安全な場所へ避難してください。
津波注意報	予想される津波の高さが高いところで0.2m以上、1m以下の場合であって、津波による被害のおそれがある場合。	1m (0.2m≤予想高さ≤1m)	表記しない	海の中では人は速い流れに巻き込まれ、また、養殖いかだが流失し小型船舶が転覆します。海の中にいる人はただちに海から上がって海岸から離れてください。

※大津波警報は特別警報に位置付けられています。

## 知っておきたい津波の特性



## 八木沢地区

## 土肥地区

## 小下田地区



## 津波による浸水の水深 避難場所等一覧表

浸水深	水深の目安	小土肥・土肥地区	八木沢・小下田地区
5.0～10.0m未満	5.0m	① 津波避難ビル 小土肥津波避難タワー 2.8(m)	②③ 津波避難ビル シーサイドスバ西伊豆 3.8
3.0～5.0m未満	3.0m	② 指定避難所 小土肥生活改善センター 2.8	④ 指定避難所 丸山スポーツ公園管理棟 -
1.0～3.0m未満	3.0m	③ 津波避難ビル 玉樟園 3.9	⑤ 津波避難ビル 八木沢津波避難タワー 5.7
0.5～1.0m未満	1.0m	④ 津波避難ビル 土肥館 4.3	⑥ 要配慮者利用施設 駿豆学園 -
0.3～0.5m未満	0.5m	⑤ 津波避難ビル ゆとり西伊豆 4.7	
0～0.3m未満	0.3m	⑥ 津波避難ビル ゆり西伊豆 5.0	
		⑦ 津波避難ビル 土肥温泉ホテルみなみ荘 5.8	
		⑧ 津波避難ビル ホテル幹松亭 5.6	
		⑨ 指定避難所 旧土肥小学校 4.6	
		⑩ 公共機関 伊豆市役所土肥支所 2.6	
		⑪ 要配慮者利用施設 老人ホーム松風庵 4.6	
		⑫ 津波避難ビル 土肥ふじやホテル 5.3	
		⑬ 津波避難ビル 湯茶寮マルト 5.0	
		⑭ 津波避難ビル 土肥こども園津波避難タワー 3.7	
		⑮ 指定避難所 土肥小中一貫校 -	
		⑯ 公共施設 県立伊豆総合高校土肥分校 -	
		⑰ 津波避難ビル 大江戸温泉物語土肥マリンホテル 7.1	
		⑱ 津波避難ビル 土肥温泉ホテル湯の花亭 6.6	
		⑲ 津波避難ビル 土肥グランドホテル明治館 7.1	
		⑳ 津波避難ビル 新海花亭いずみ -	
			㉑ 津波避難ビル 2.1
			㉒ 指定避難所 2.8
			㉓ 津波避難ビル 5.7
			㉔ 要配慮者利用施設 -

▲ 基準水位が「-」の施設は想定浸水区域外です。  
▲ 『基準水位』とは、予め想定された津波による浸水深に、津波が建物に衝突した際のせり上りの高さを加算した水位で、津波から避難する上で有効な高さです。

伊豆市情報メール登録方法  
1. tizu@sg-m.jpへ空メールを送信 あるいは  
2. QRコードを読み取って空メールを送信

気象庁 Japan Meteorological Agency  
川や気象 防災情報なら 伊豆市防災安全課  
0558-72-9867